

COCKPI-Tについて

Q1 COCKPI-T®の名前の由来は何ですか。

このプログラムを通して、社外研究者との協働により創薬イノベーションにつなげたいと考え、Co-Create Knowledge for Pharma Innovation with Takeda の頭文字をとってCOCKPI-Tと名付けました。

Q2 COCKPI-T®の目的について教えてください。

COCKPI-T®は、以下の3点を目的としております。

- 1.創薬に関するイノベティブなアイデアを募り、その具現化を支援する
- 2.研究成果を発表していただくことで、オープンイノベーションを促進する
- 3.研究成果を当社の創薬研究に活用し、新規治療薬の探索・開発につなげる

Q3 COCKPI-T® Screening の特徴はどのような点ですか。

当社の創薬研究におけるニーズを研究課題として掲載し、それに対してマッチするヒトの病態を再現できるアッセイ系を社外研究者から広くご応募いただきます。採択となった研究者(以下「パートナー」)には弊社より、ハイスループットスクリーニング(以下「HTS」)を実施するための助言および必要に応じたサポートを提供し、アッセイ系HTS化および弊社への技術移管を進めていただきます。その後、弊社の化合物ライブラリーを用いて、弊社でスクリーニングを実施いたします。

応募について

Q1 大学院生ですが応募できますか。

大学院生個人ではご応募いただけません。大学院生の場合には、研究室の先生を通じてご応募ください。

Q2. バイオベンチャー企業所属の研究者は、応募できますか。

可能です。ただし、応募に際しては事前にご所属企業のご了解を得てください。

Q3 外国籍の人は応募できますか。

研究期間中、日本に所在する機関に所属されていれば、外国籍の研究者の方もご応募いただけます。

Q4 COCKPI-T® Screening の他にもタケダとの間で共同研究等の提携を実施中または実施する予定ですが、**COCKPI-T® Screening** への応募は可能ですか。

実施中または実施を予定している共同研究等と異なるアイデアであれば、応募可能です。

Q5 複数の研究者が1つのアイデアについて共同で応募することは可能ですか。

可能です。代表者1名がご応募いただき、共同研究者は「共同研究者」の欄にご記入ください。ただし、日本国内に所在する研究機関にご所属されており、且つ、研究期間中に日本国内で研究を実施いただける方を対象とさせていただきます。

Q6 採択される研究の数は決まっていますか。

決まっておりません。採択数については、状況を見て、柔軟に対応する予定です。

Q7 他の公募プログラムと同時に応募できますか。

可能です。ただし、他社との共同研究・公募プログラムに採択されている場合には、**COCKPI-T® Screening** での採択をお断りさせていただく場合もございますので、事前に**COCKPI-T® Screening** 事務局 (COCKPI-T_SCR@takeda.co.jp) にご連絡・ご相談ください。

Q8 公的資金と重なるテーマで応募することはできますか。

可能です。研究計画書の競争的資金・助成金の欄にその旨をご記入ください。

Q9 研究計画書用紙のダウンロードがうまくいきません。

COCKPI-T® Screening 事務局 (COCKPI-T_SCR@takeda.co.jp) にご連絡ください。応募用紙のワードファイルをメールでお送りいたします。

Q10 研究計画書はどの程度詳細に記載すれば良いですか。

研究内容や計画が、選考にあたる当社研究者に十分理解できる程度に詳細に記載してください。ただし、非機密情報の範囲でお願いいたします。

Q11 研究計画書の文字数制限や容量制限はありますか。

研究計画部分はA4 2ページに収まる程度にご記入ください。またファイル容量の目安は、ワードファイル形式で1MB程度です。

Q12 研究計画書を機密情報にもとづいて記載したいのですが。

COCKPI-T® Screening 事務局 (COCKPI-T_SCR@takeda.co.jp) にご相談ください。

Q13 日本語以外での言語でも応募はできますか。

英語でのご応募も可能です。

Q14 応募の際に図表を含めることは可能でしょうか。

はい。研究計画書のワードに貼り付ける形で、図表等を含めていただくことが可能です。

Q15 応募フォームに記載した個人情報は厳正に取り扱われますか。

はい。個人情報の保護に関する法律および関連法令を遵守したうえ、COCKPI-T® Screening 及びこれに関連する当社の事業の目的にのみ使用します。

研究費について

Q1 研究費は支給されますか？

基本的には研究費は支給されませんが、必要に応じて当社がサポートいたします。サポート内容については相談により決定いたします。当社でのスクリーニング終了後、スクリーニング結果情報およびスクリーニング結果に応じた一定数の化合物のヒット化合物を提供いたします。

選考について

Q1 選考基準を教えてください。

募集課題とのマッチング、実現可能性、ヒトの病態との関連性等を考慮し、決定いたします。所属機関、学歴、性別、年齢等の属性は影響しません。

Q2 選考は誰が行うのですか。

当社の各領域研究者およびスクリーニング研究担当者です。

Q3 選考の結果はどのような形で応募者に通知されるのでしょうか。

電子メールで直接応募者ご本人様に連絡させていただきます。応募多数の場合はお時間をいただく場合もございます。

成果の取り扱いについて

Q1 研究成果や研究成果を用いた研究結果を、学会や論文などで発表できますか。

はい。研究内容は積極的に公表していただきたいと考えております。ご公表の際、事前に当社へご連絡ください。ただし、当社の秘密保持の観点から、一部公表内容を制限させていただきます場合もございますので、ご了承ください。また、本研究終了後、当社との更なる共同研究へ移行する可能性がある場合には、一定期間、公表をご遠慮いただく場合があります。

Q2 研究成果の使用について教えてください。

パートナー所属機関と当社は、COCKPI-T® Screening における研究の成果を、各々自由に、無償で使用することができます。研究の成果として知的財産権の対象となる発明等が得られた場合、当該発明等に関する知的財産権はパートナー所属機関または応募者に単独に帰属することとし、パートナー所属機関および応募者はその裁量により出願等を行うことができます。なお、パートナー所属機関または応募者が研究の成果について出願等を行う場合には、次の2点を条件とさせていただきます。

①当社による医薬品の研究開発に対して権利行使をしないこと

②当社が希望する場合には、当社への独占的実施許諾について優先的に協議すること（協議期間中のご公表をお控えいただく場合もございます）

研究成果の取扱いに関する詳細は、選考通過後にご相談のうえ、パートナー所属機関と当社が別途締結する契約において柔軟に取り決めることを予定しております。

Q3 研究期間終了後は全ての提携が解消されるのですか。

COCKPI-T® Screening における研究から有用な成果が生まれた場合には、当社と更なる共同研究を実施する可能性について、別途ご提案・ご相談させていただきます。

その他

Q1 上記に書いていない質問があるのですが、どうすればよいですか。

COCKPI-T® Screening 事務局（COCKPI-T_SCR@takeda.co.jp）にご連絡ください。